

2 費目別指数の動き

2-1 食料

食料は102.1となり、前年に比べ1.7%の上昇となった。

中でも果物の上昇率が11.8%と高く、ついで魚介類が5.0%、調理食品が4.6%、肉類が1.7%、油脂・調味料が1.6%、乳卵類が1.1%、酒類が0.8%、穀類が0.3%、外食が0.1%の上昇となった。

一方、野菜・海藻は1.7%の下落となり、ついで飲料は1.2%、菓子類は0.4%の下落となった。

生鮮食品についてみると、生鮮果物が11.4%、生鮮魚介が5.6%の上昇となった一方、生鮮野菜が1.5%の下落となったため、生鮮食品全体では4.1%の上昇となった。

図7 食料指数の月別の動き

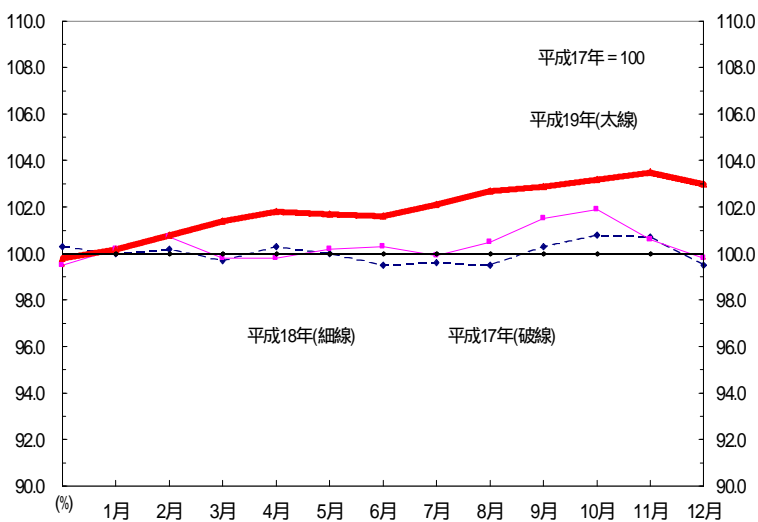


表4 食料の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
食料	-0.7	0.4	1.7
穀類	-6.3	-1.7	0.3
魚介類	-2.2	3.9	5.0
肉類	7.9	3.0	1.7
乳卵類	1.7	-0.2	1.1
野菜・海藻	-3.4	3.4	-1.7
果物	7.8	-2.1	11.8
油脂・調味料	-2.8	-2.1	1.6
菓子類	-2.1	-2.1	-0.4
調理食品	-0.8	-0.1	4.6
飲料	-4.6	-3.1	-1.2
酒類	-1.5	-1.5	0.8
外食	-1.3	0.4	0.1
生鮮食品	-0.3	3.1	4.1
生鮮魚介	-1.7	4.0	5.6
生鮮野菜	-3.7	4.9	-1.5
生鮮果物	8.2	-2.0	11.4

図8 生鮮食品指数の月別の動き

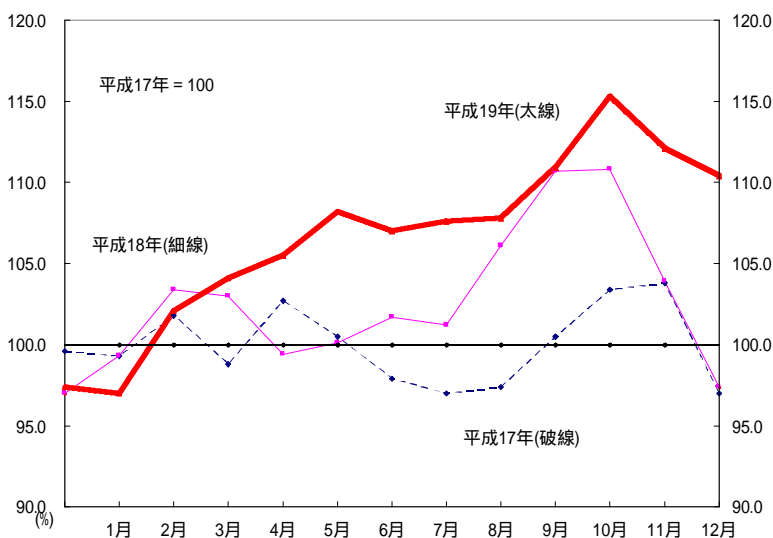


図9 生鮮魚介指数の月別の動き

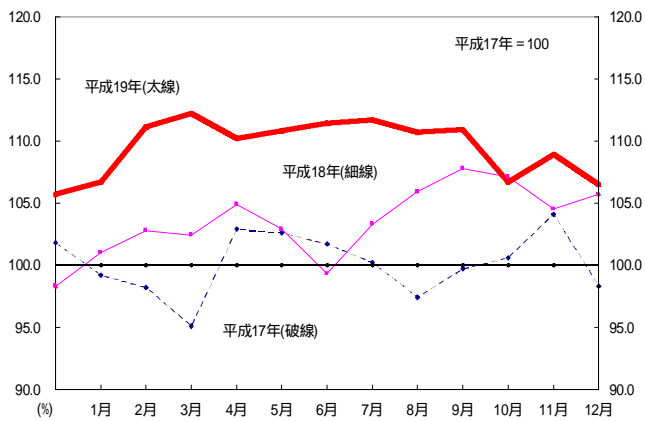


図10 生鮮野菜指数の動き

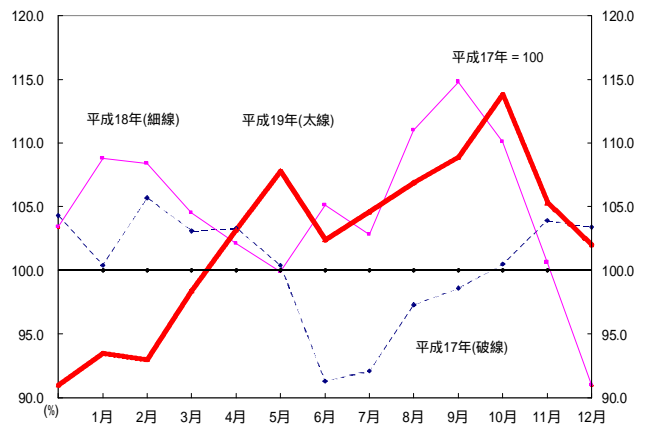
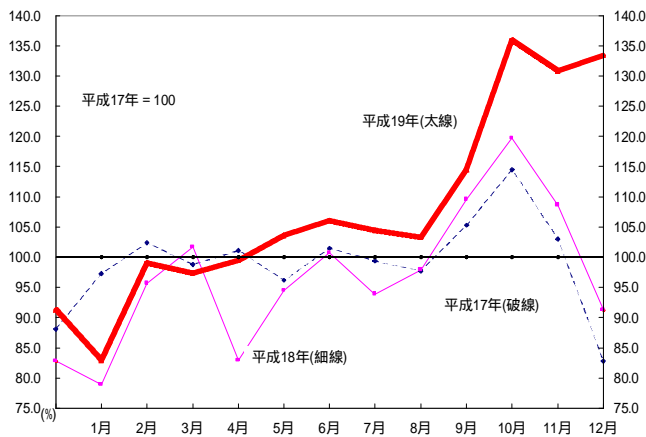


図11 生鮮果物指数の月別の動き



2 - 2 住居

住居は100.3となり、前年に比べ0.1%の上昇となった。

内訳をみると、設備修繕・維持が1.1%の上昇、家賃が前年と同水準となった。

なお、持家の帰属家賃を除く家賃は0.9%の上昇となった。

図12 住居指数の月別の動き

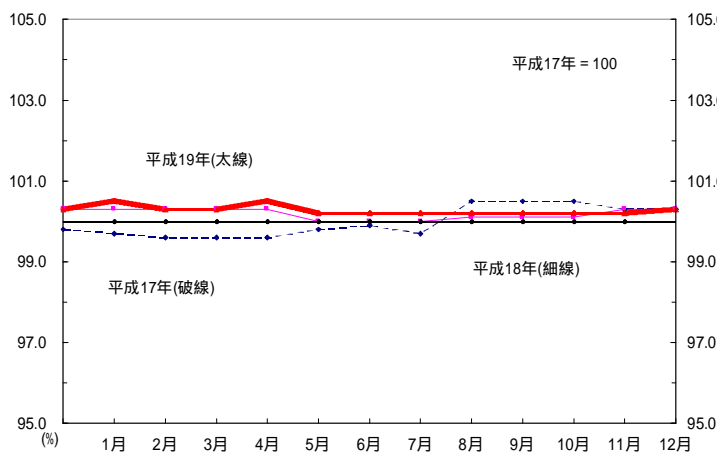


表5 住居の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
住居	-0.6	0.2	0.1
家賃	-0.4	0.2	0.0
設備修繕・維持	-2.6	0.4	1.1
持家の帰属家賃を除く住居	-1.3	0.4	1.0
持家の帰属家賃を除く家賃	-0.5	0.5	0.9

2 - 3 光熱・水道

光熱・水道は102.8となり、前年に比べ0.5%の上昇となった。

内訳をみると、他の光熱が灯油の値上がりにより1.8%の上昇となったほか、ガス代が0.8%、電気代が0.3%の上昇となった。

上下水道料は前年と同水準となった。

図13 光熱・水道指数の月別の動き

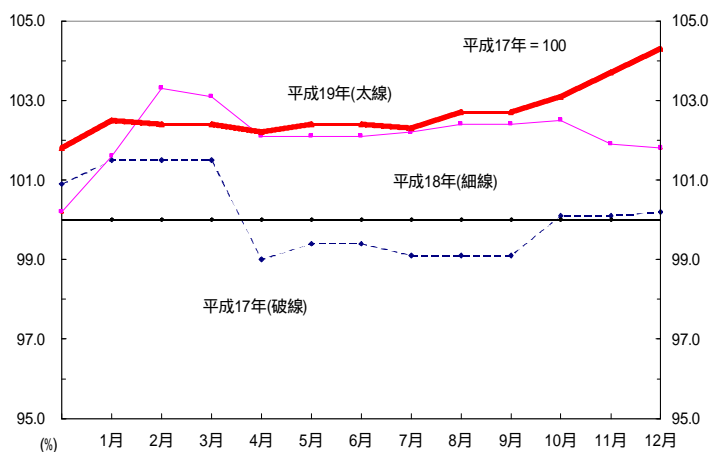


表6 光熱・水道の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
光熱・水道	0.0	2.3	0.5
電気代	-2.5	-1.3	0.3
ガス代	0.2	6.5	0.8
他の光熱	27.2	28.8	1.4
上下水道料	0.0	0.0	0.0

2 - 4 家具・家事用品

家具・家事用品は95.8となり、前年に比べ1.8%の下落となった。

内訳をみると、家庭用耐久財が6.7%下落したのをはじめ、家事雑貨は2.5%、室内装備品は0.1%の下落となった。

一方、寝具類は4.3%、家事用消耗品は1.5%、家事サービスは0.2%の下落となった。

図14 家具・家事用品指数の月別の動き

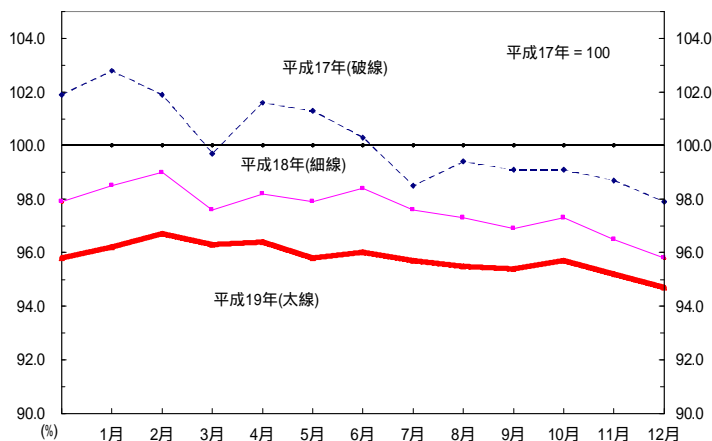


表7 家具・家事用品の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
家具・家事用品	-3.7	-2.4	-1.8
家庭用耐久財	-13.1	-7.3	-6.7
室内装備品	0.4	2.4	-0.1
寝具類	1.2	-0.6	4.3
家事雑貨	-1.6	0.5	-2.5
家事用消耗品	-1.9	-1.8	1.5
家事サービス	0.0	0.0	0.2

2 - 5 被服及び履物

被服及び履物は100.6となり、前年に比べ0.5%の上昇となった。

内訳をみると、履物類が1.4%、衣料が0.7%、シャツ・セーター下着類が0.3%、被服関連サービスが0.1%の上昇となった。

一方、他の被服類は0.3%の下落となった。

なお、衣料のうちでは洋服が0.8%の上昇、和服は前年と同水準となり、シャツ・セーター下着類のうちではシャツ・セーター類は1.0%の上昇、下着類は1.7%の下落となった。

図15 被服及び履物指数の月別の動き

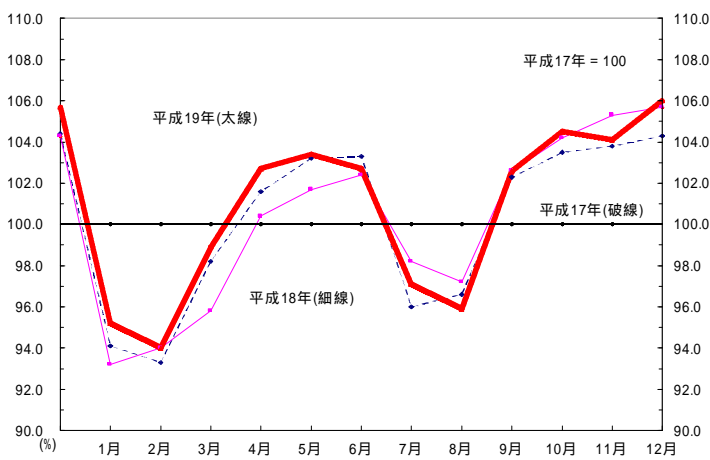


表8 被服及び履物の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
被服及び履物	0.1	0.1	0.5
衣料	2.9	-0.2	0.7
和服	0.0	0.0	0.0
洋服	3.3	-0.2	0.8
シャツ・セーター・下着類	-2.8	0.7	0.3
シャツ・セーター類	-5.4	3.1	1.0
下着類	2.0	-5.1	-1.7
履物類	-2.8	-0.6	1.4
他の被服	-2.0	-0.3	-0.3
被服関連サービス	0.0	0.0	0.1

2 - 6 保健医療

保健医療は99.3となり、前年に比べ0.1%の上昇となった。

内訳をみると、保健医療サービスが0.9%の上昇となった。

一方、医薬品・健康保持用摂取品は0.9%、保健医療用品・器具は0.7%の下落となった。

図16 保健医療指数の月別の動き

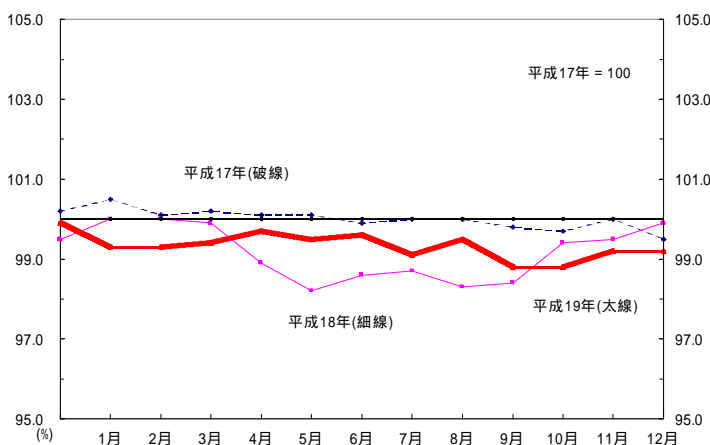


表9 保健医療の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
保健医療	-0.4	-0.8	0.1
医薬品・健康保持用摂取品	0.0	0.3	-0.9
保健医療用品・器具	-1.4	-3.0	-0.7
保健医療サービス	-0.3	-0.8	0.9

2 - 7 交通・通信

交通・通信は100.7となり、前年に比べ0.3%の上昇となった。

内訳をみると、ガソリン等の値上がりにより自動車等関係費が1.3%、交通は0.2%の上昇となった。

一方、通信は2.0%の下落となった。

図17 交通・通信指数の月別の動き

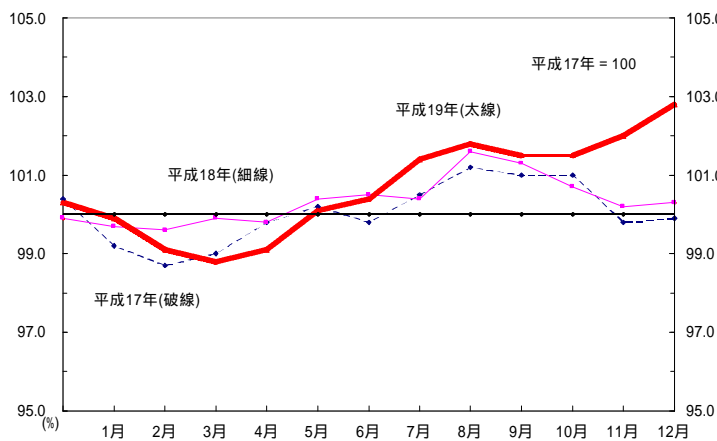


表10 交通・通信の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
交通・通信	0.1	0.4	0.3
交通	0.0	-0.3	0.2
自動車等関係費	3.5	2.3	1.3
通信	-6.7	-3.7	-2.0

2 - 8 教育

教育は101.1%となり、前年に比べ0.7%の上昇となった。

内訳をみると、教科書・学習参考教材が1.8%、授業料等が0.9%の上昇となった。

補習教育は前年と同水準となった。

図18 教育指数の月別の動き

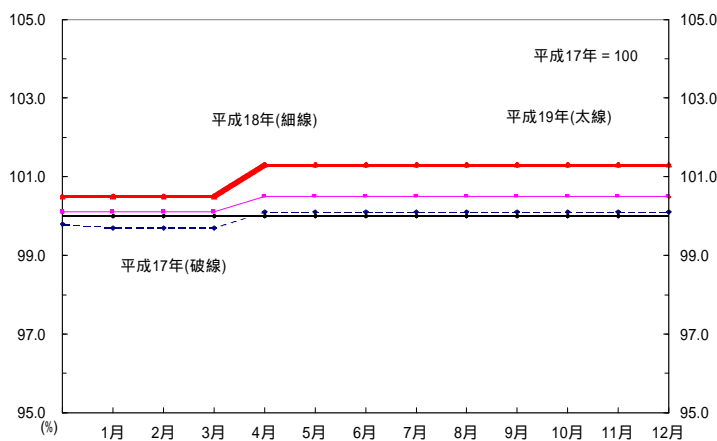


表11 教育の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
教育	0.3	0.4	0.7
授業料等	0.6	0.5	0.9
教科書・学習参考教材	-0.1	0.5	1.8
補習教育	0.0	0.0	0.0

2 - 9 教養娯楽

教養娯楽は99.2となり、0.8%の下落となった。

内訳をみると、教養娯楽用耐久財が11.4%と大幅な下落となったほか、教養娯楽サービスも0.1%の下落となった。

一方、教養娯楽用品は0.4%の上昇、書籍・他の印刷物は0.2%の上昇となった。

図19 教養娯楽指数の月別の動き

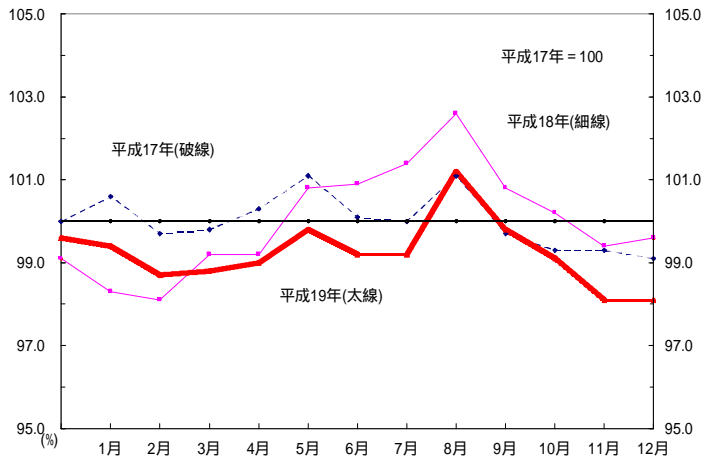


表12 教養娯楽の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
教養娯楽	-0.6	0.0	-0.8
教養娯楽用耐久財	-14.1	-14.7	-11.4
教養娯楽用品	-0.2	4.1	0.4
書籍・他の印刷物	0.3	0.4	0.2
教養娯楽サービス	0.3	0.9	-0.1

2 - 10 諸雑費

諸雑費は102.4となり、前年に比べ1.2%の上昇となった。

内訳をみると、身の回り用品が5.8%の上昇となったほか、たばこが4.3%、他の諸雑費が0.2%、理美容サービスが0.1%の上昇となった。

一方、理美容用品は0.7%の下落となった。

図20 諸雑費指数の月別の動き

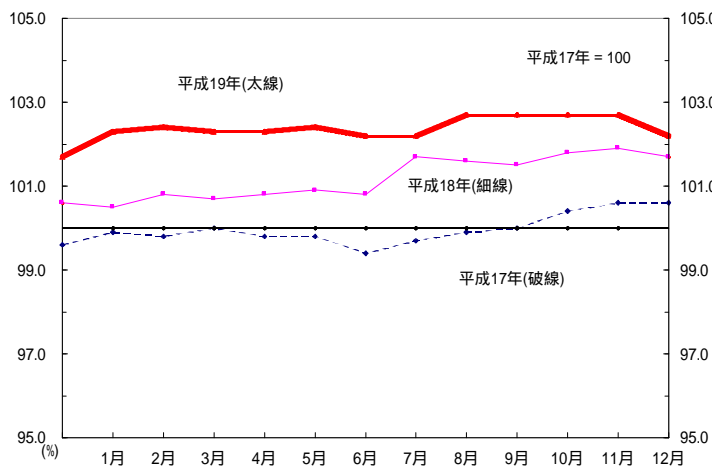


表13 諸雑費の中分類別前年比の動き

項目	17年	18年	19年
諸雑費	0.8	1.2	1.2
理美容サービス	0.1	0.8	0.1
理美容用品	1.0	-0.6	-0.7
身の回り用品	1.0	2.4	5.8
たばこ	0.0	4.6	4.3
他の諸雑費	1.7	1.1	0.2